

電気料金燃料費調整単価(2026年2月分)のお知らせ

2025年12月25日
北陸電力株式会社

本日、電気料金の燃料費調整に用いる2025年11月の貿易統計値が発表されたことに伴い、2025年9月～2025年11月の平均燃料価格が確定いたしましたので、2026年2月分電気料金に適用される燃料費調整単価について、以下のとおりご案内いたします。

政府の電気・ガス料金支援（以下、「政府の負担軽減策」という）により、2026年2月分においては、低圧でお使いのお客さまは4円50銭、高圧でお使いのお客さまは2円30銭を差し引いて算定しております。

2026年2月分の従量電灯モデル料金は、前月から1,035円減少し（政府の負担軽減策▲1,035円、燃料費調整±0円）、6,484円となりました。

記

1. 燃料費調整単価および適用時期（使用電力量1kWhあたり[消費税等相当額込み]）

（1）低圧のお客さま

適用対象	2026年1月分	2026年2月分	1月分との差
低圧のお客さま	▲7円95銭	▲12円45銭	▲4円50銭

- ・北陸エリアのお客さまに適用。
- ・2月分：1月の検針日から2月の検針日の前日までのご使用分。
- ・2月分は政府の負担軽減策▲4円50銭を含む。

（従量電灯B、30A、230kWh/月ご使用の場合）

	2026年1月分	2026年2月分	1月分との差
従量電灯のモデル料金	7,519円	6,484円	▲1,035円
（再掲） 政府の負担軽減策	—	▲1,035円	▲1,035円
燃料費調整	▲1,829円	▲1,829円	±0円

- ・消費税等相当額および再生可能エネルギー発電促進賦課金を含む。
- ・再生可能エネルギー発電促進賦課金単価は3円98銭/kWh。

(2) 高圧・特別高圧のお客さま

適用対象	2026年1月分	2026年2月分	1月分との差
高圧のお客さま	▲7円57銭	▲9円87銭	▲2円30銭
特別高圧のお客さま	▲7円42銭	▲7円42銭	±0銭

- ・北陸エリアのお客さまに適用。
- ・2月分：2月1日から2月28日までのご使用分。
- ・高圧のお客さまは2月分に政府の負担軽減策▲2円30銭を含む。
- ・特別高圧のお客さまについては政府の負担軽減策の対象外。

なお、高圧・特別高圧でお使いのお客さまについては、「燃料費調整単価」（今回お知らせ）と「市場価格調整単価」を合計した「燃料費等調整単価」が適用されます。

2026年2月分電気料金に適用される市場価格調整単価については、日本卸電力取引所における2026年1月21日～2026年2月20日のスポット市場価格（北陸エリアプライス）にもとづき算定する平均市場価格が確定次第、改めてご案内いたします。

以上

(参考 1) 平均燃料価格

基準燃料価格	2025年9月～11月 平均燃料価格 (2026年2月分)	基準燃料価格との差	(円/kI)
	2025年8月～10月 平均燃料価格 (2026年1月分)		
79,800	31,600	▲48,200	31,600

(参考 2) 貿易統計実績

	2025年 9月	10月	11月	9～11月 平均	2025年 8～10月 平均
原油価格(円/kI)	67,823	69,956	68,598	68,811	68,270
LNG価格(円/t)	82,377	81,669	84,135	82,647	82,880
石炭価格(円/t)	17,850	18,450	17,910	18,082	18,038

(参考) 燃料価格、為替レートの推移

	2025年 9月	10月	11月	9～11月 平均	2025年 8～10月 平均
為替レート(円/\$)	147.6	149.6	153.1	150.1	148.3
原油価格(\$/b)	73.1	74.4	71.2	72.9	73.2
LNG価格(\$/t)	558.1	546.0	549.4	550.6	558.9
石炭価格(\$/t)	120.9	123.4	117.0	120.5	121.6

(参考 3) 燃料費調整の概要

- ・燃料費調整制度は、事業者の効率化努力の及ばない燃料価格や為替レートの影響を外部化することにより、経済情勢の変化を出来る限り迅速に料金に反映させる制度です。
- ・基準燃料価格と3か月ごとの平均燃料価格を比較して、その燃料費の変動幅に応じて電気料金を毎月、自動的に調整いたします。
- ・なお、高圧および特別高圧については、燃料費調整に加え、基準市場単価と1か月の平均市場価格を比較して、その市場価格の変動幅に応じた調整も加わります。

[燃料価格の算定期間と電気料金適用月のイメージ]

●低圧でお使いの場合



●高圧・特別高圧でお使いの場合

